

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第 12 号 (2018 年 11 月 12 日発行)

日ごとに秋も深まり、木々の色が美しい季節になりました。大会が目白押しですが、けがなどなさらぬよう気を付けてお楽しみください。

●本号の内容

- ・ IOF が武石雄市さんに感謝状を贈呈
- ・ ナヴィゲーションゲームズ 2019 参加イベント募集
- ・ オフィシャルパートナー制度のご紹介
- ・ ポスタル寄付のご紹介
- ・ 業務執行理事連絡会報告
- ・ これからの講習会等

●IOF が武石雄市さんに感謝状を贈呈

本協会スキーオリエンテーリング委員長も務めたことのある武石雄市さんが、このたび、国際オリエンテーリング連盟から感謝状を贈られました。

アジア地域でのオリエンテーリング普及、とりわけ 2009 年に北海道ルスツリゾートで開催されたヨーロッパ外で初めて行われたスキーオリエンテーリングの世界選手権への尽力が認められたものです。武石さん、おめでとうございました。

●ナヴィゲーションゲームズ 2019 参加イベント募集 (業務執行理事：木村)

ナヴィゲーションゲームズ 2019 のシリーズ戦に参加するロゲイニング大会を募集します。これは日本各地で開催される 30 程度のロゲイニング大会をシリーズ戦として統一的に広報します。これによって、ナヴィゲーションスポーツの普及を図り、アウトドア界や社会全般の安全・健康づくりに貢献することを狙いとします。

■事業内容

- ・ フライヤー (チラシ) の作成
- ・ 日本オリエンテーリング協会の web での告知
- ・ 年間ランキングの実施

■今後のスケジュール

2018 年 12 月末日 イベントエントリー

2019 年 1 月中旬 要項公表・フライヤー配布

詳細は下記 JOA ホームページよりご確認ください。

http://www.orienteering.or.jp/archives/2018/1001_2019.php

●オフィシャルパートナー制度のご紹介 (業務執行理事：大里)

以前より JOA は有形無形でオリエンテーリング界から様々なご支援・ご協賛をいただいております、この場を借りて感謝申し上げます。

さて、今後のますますの発展のために、オリエンテーリング界「外」からも広くご支援・ご協賛をいただくにはどうしたらよいのでしょうか？

オリエンテーリング界そのものの魅力をますますすることはもちろん大事です。しかし、近々の課題としては、オリエンテーリング界になじみのない方々にも安心してご支援・ご協賛いただけるよう、制度 (枠組み) を作成し、暗黙の了解や期待値を明らかにすることが重要と考えました。協賛であれば、パー

トナー様へのメリットも明らかにし、JOAとしてコミットする必要もあります。

そのような背景の元、「オフィシャルパートナー」制度が明文化されました。

制度の概要ですが、「オフィシャルパートナー」は、金銭の支援をいただく「オフィシャルスポンサー」と物品やサービスの提供いただく「オフィシャルサプライヤー」の二種類を用意しました。

パートナーには、JOAのオフィシャルパートナーであることのPR(呼称権)、JOAのWEBサイトへの掲載、全日本大会地図へのロゴの掲示(ロゴ提出権)、カタログ配布や販売(商品提供権)などのメリットをご用意しております。

2018年度の方針として、まずは、オリエンテーリング界内からご理解のある企業様にオフィシャルスポンサーになっていただき、財務基盤の強化とスポンサーへのサービスレベルの向上を図っていきます。

将来構想としましては、オフィシャルスポンサーの中にさらにステージ(プラチナスポンサー、ゴールドスポンサーなど)を設け、オリエンテーリング界外から広くスポンサーを募っていこうと考えております。

2018年度のオフィシャルスポンサーは

リテラメッド様(山岸倫也様)

<https://www.literamed.co.jp/>

アークコミュニケーションズ様(大里真理子様)

<https://www.arc-c.jp/>

かなめ測量様(高島和宏様)

<http://www.ksok.co.jp/>

ブライトコンパス様(新田見俊宣様)

<http://www.bright-compass.co.jp/>

です。

なお、オフィシャルサプライヤーにつきましては、類似の物品を販売している企業様が複数いらっしゃるのので、企業様の意向を確認しつつ、方針を策定中です。

2018年度のオフィシャルサプライヤーは、ミネラルウォーターをご提供いただいているニチレイ様 <https://www.nichirei.co.jp/> 一社です。

オフィシャルスポンサーにご興味のおありの方、ご紹介いただける方は、是非ご連絡ください。

●ポスタル賛助について(事務局)

JOAでは常時寄付金を募集しております。募集概要については下記のページをご参照ください。

<http://www.orienteering.or.jp/joa/kifu.php>

手軽な方法としてポスタル賛助があります。お手元の書き損じのはがき、未使用の切手を事務局あるいはJOA主催大会本部にご持参ください。(52円や50円などの古いはがきも未使用でしたら有効です。)ご奉仕を積算・登録の上、通信費として使わせていただきます。

オリエンテーリングの普及・活性化のため、また、会員育成、世界選手権派遣や選手合宿に掛かる費用の補助など、皆様のご理解とご協力を賜りたく、よろしく願いいたします。

●業務執行理事連絡会報告(副会長:村越)

10月10日、業務執行理事の連絡会がスカイプ(ネット会議)により行われました。主要な議題と議論は以下のとおりです。

①安全のガイドライン(大会の中止基準について)

この夏、関東学連インカレロングのセレクションが、暑さで中止となったことを受けて、暑さ対応についても、公的機関の判定基準や指針を使うことで、啓発を図り、安全ガイドの改訂案を作成した。組織としての基準ができることで、事故があった時には、これが刑事責任の拠り所となる可能性がある。このため、競技委員会や顧問弁護士とも相談しながら、組織内での周知を図る。

②謝金規程の改定

今回、助成金により女子向け合宿を開催するにあたって、JOCのトップアスリート基準を援用して10万円を支出した。謝金規程に外れているので、規程に基づき会長判断で同基準の準用を決めた。その他の項目についても、商業的に講師等を派遣する場合などについてそぐわない実態が発生しているので、改定を検討する。

③表彰対象者の選考

各会員、理事会より推薦のあった諸氏を表彰対象者として選考した。

④日ス協 公認スポーツ指導員への移行に関して

これまでの議論の経緯、事務局原案に修正を加え、広報および検討用案として全日本リレー時に公開し、意見の収集を図る。

⑤自然災害についての減免処置

主催の減収についての項目を追記し、今後理事会へ諮り、規程化する。

⑥全日本スプリントについて（事務局）

11月24日開催の全日本スプリントの要項発行が大幅に遅れていた。その結果岐阜県として主催に責任が持てないということで、主催者を辞退することとなった。主催である JOA として開催の努力をすべきとの意見が強く、開催可能であることを踏まえ、JOA の主体で進められるように運営体制を構築することとした。

⑦WEBのリニューアル（事務局）

脆弱性などの問題がある現在のウェブをリニューアルする方向で検討した。

⑧その他

来年度の Asian Cup 対象大会については、国際委員会を中心に募集・調整する。選手の募集については強化委員会が行う方向で検討する。香港 AsOC でのアジア・ミーティングで決定が予想されるので、SEA である村越または稲葉が出席する。

⑨来年度に向けての事業計画等

10月：事業方針のアナウンスと事業計画・予算作成のリマインド

12月：事業計画・予算（委員会、事務局関係）集約

1月：業務執行理事連絡会（1月）

2月：理事会（後半）

⑩岡大・広大支援について

水害被災地にある岡山大学、広島大学への支援要請があったが、会員支援の枠組みでは難しい。寄附を募るのであれば、JOA として協力することとした。

●これからの講習会等

詳細は <http://www.orienteering.or.jp/event/> をご覧ください。

12/1	ナビゲーション講習（ブロンズ）	埼玉県
12/8-9	インストラクタ養成講習会	徳島県
12/15	第2回イベントアドバイザー研修会	東京都
12/15-16	女性向けオリエンテーリング講習会	埼玉県
12/15-16	ディレクタ1級・2級養成講習会	静岡県
2019年		
3/30-31	ナビゲーション・インストラクター養成講座	埼玉県